



## 友梅クラブ（植田東学区）

会長 遠山 智

### クラブ活動のジレンマ

友梅クラブは、10年程前に活動休眠状態だった梅が丘老人会を新しいメンバーで再興しました。当時の主力メンバーの多くは、今でも元気に活動の中心にいます。クラブ活動は活発で継続的ですが、メンバーの高齢化に合わせ活動内容は変化してきました。変化させてきたことが活動の継続につながったとも言えます。

メンバーが若かりし頃(?)に目指していた「体力向上、新しい知識や技能の習得(のばそう健康寿命)、地域活動の中核を担う(担おう地域づくりを)」の精神は徐々に「フレイル化防止、世間話の交換」へと変わりつつあります。特にコロナ禍の3年間でこの傾向は顕著になりました。気がつけば若手高齢者には参加を躊躇する活動内容になってきたことは否めません。しかし、若手の勧誘をねらって従来メンバーの活動の場を縮小することはできません。友梅クラブは現在このジレンマに遭遇しています。

これからは従来クラブの継続と新しい若手高齢者クラブの新設、併存を考えていくことになるでしょう。

### 友梅サロン

コロナ禍で開設が延びていた「友梅サロン」が昨年夏(令和3年)やっと開設できました。会員が日常的に気楽に集まれる、そんな場所として、町内にある梅が丘記念館を毎週水曜日午後開放しています。サロンのテーマは、皆で「集まる」「話す」「行動する」とし、この3条件を満たし、仲間が集えばいつでも始めることにしました。現在は麻雀、囲碁、手工芸、お茶、園芸等々の各仲間が常時15名ほど集まっています。脳トレ、ゲーム用具もそろえて仲間を待っています。

### 牧野ヶ池緑地公園ピクニック

春の日差しが優しい4月7日、近隣の牧野ヶ池緑地公園ピクニックを実施しました。桜の盛りは過ぎていましたが、木々の芽吹き、野草の花を愛でながらゆったり公園散策のつもりでしたが、公園奥に奉ってある白美龍神社参拝には四苦八苦しました。公園内にこんな険しい山岳路(?)があったとは。お昼は皆さんご持参のお弁当を食べながらの談話会に花が咲き、午後は輪投げとディスクゴルフを楽しみ、春を満喫した一日でした。